

熊本県鉱工業動向(平成28年10月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇	上昇	上昇
出荷	上昇	上昇	上昇
在庫	上昇	上昇	低下

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇 輸送機械工業(※) 化学工業(医薬品)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	電子部品・デバイス工業 (モス型半導体集積回路(メモリ)等)
	低下 はん用・生産用機械工業(特殊産業機械) ※(※)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)
出荷	上昇 輸送機械工業(※) 化学工業(医薬品)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	輸送機械工業 (普通乗用車等)
	低下 はん用・生産用機械工業(特殊産業機械) 食料品・たばこ工業(肉製品)	電気・情報通信機械工業 (非標準三相誘導電動機等)	電気機械工業 (自動車用電気照明器具等)
在庫	上昇 食料品・たばこ工業(※) 化学工業(※)	輸送機械工業 (普通乗用車等)	非鉄金属工業 (電気金等)
	低下 金属製品工業(建築用金属製品) パルプ・紙・紙加工品工業(※)	鉄鋼業 (普通鋼鋼材等)	輸送機械工業 (普通乗用車等)

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

総括(指数値:平成22年=100)

[熊本県]

生産指数(季節調整済)は134.8で、前月比+0.2%となり、5ヶ月連続の上昇であった。16業種中12業種が上昇、4業種が低下であった。

出荷指数(季節調整済)は127.1で、前月比+1.1%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。16業種中11業種が上昇、5業種が低下であった。

在庫指数(季節調整済)は80.6で、前月比+4.3%となり、2ヶ月連続の上昇であった。15業種中9業種が上昇、6業種が低下であった。

(参考)

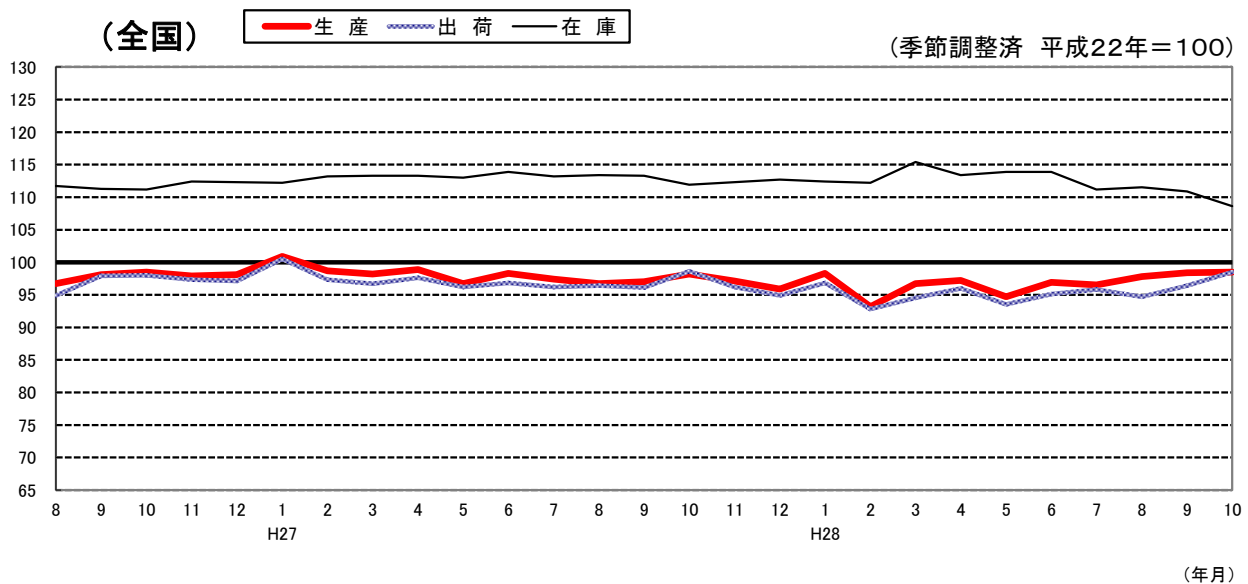
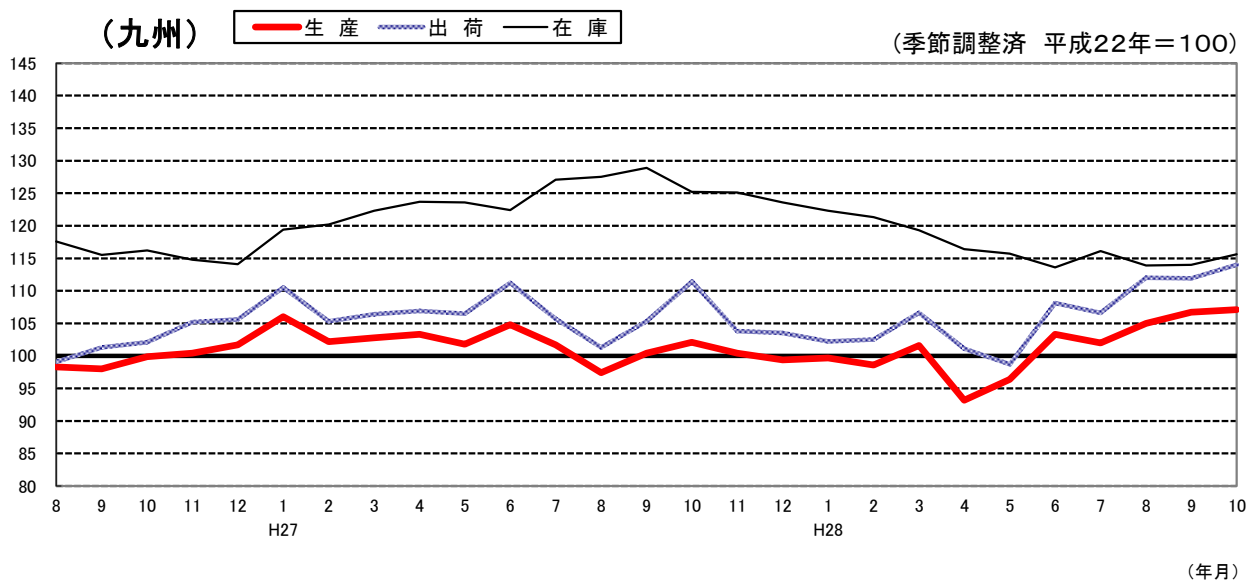
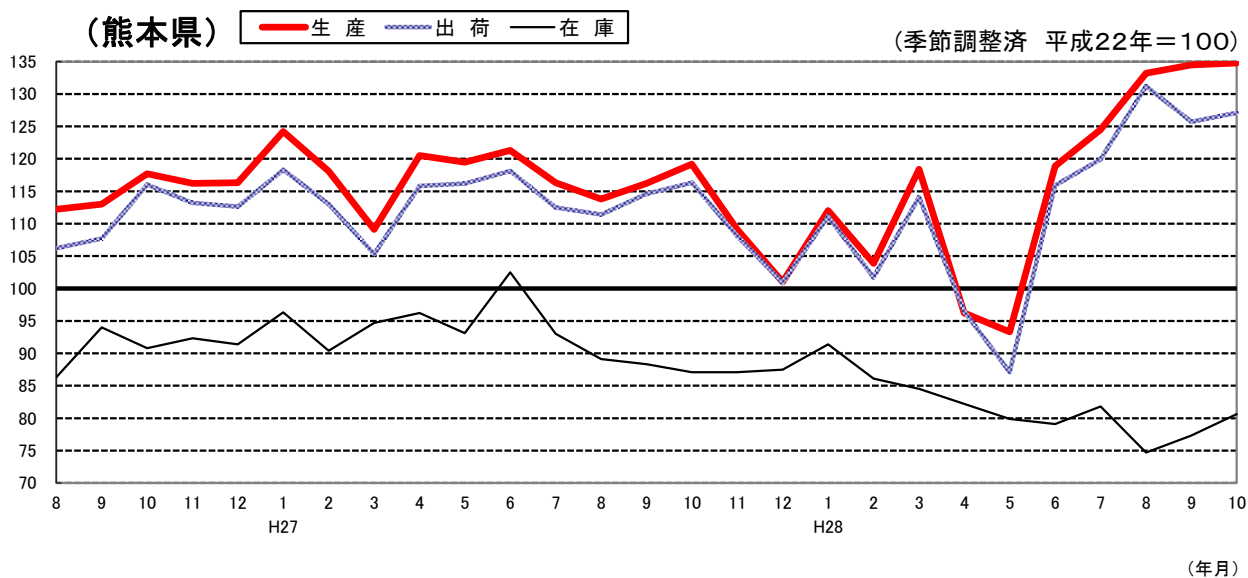
[経済産業省九州経済産業局]「九州地域の鉱工業動向(平成28年10月速報)」より転載

平成28年10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は107.1となり、前月比が+0.4%と3か月連続で上昇し、前年同月比は+3.3%と3か月連続の上昇となった。

[経済産業省]「鉱工業(生産・出荷・在庫)指数速報(平成28年10月分)」より転載

今月は、生産、出荷は上昇、在庫、在庫率は低下であった。製造工業生産予測調査によると、11月は上昇、12月は低下を予測している。総じてみれば、生産は緩やかな持ち直しの動きがみられる。

熊本県・九州・全国の鉱工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－生産は5ヶ月連続の上昇－

平成28年10月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数		原指数	前年同月比(%)
			前月比(%)		
熊本県	生産	134.8	0.2	143.8	10.4
	出荷	127.1	1.1	137.9	7.1
	在庫	80.6	4.3	87.4	▲ 7.4
九州	生産	107.1	0.4	108.6	3.3
	出荷	114.0	1.9	114.7	1.1
	在庫	115.6	1.4	117.2	▲ 7.6
全国	生産	98.5	0.1	98.8	▲ 1.3
	出荷	98.5	2.2	97.1	▲ 1.8
	在庫	108.6	▲ 2.1	110.7	▲ 3.0

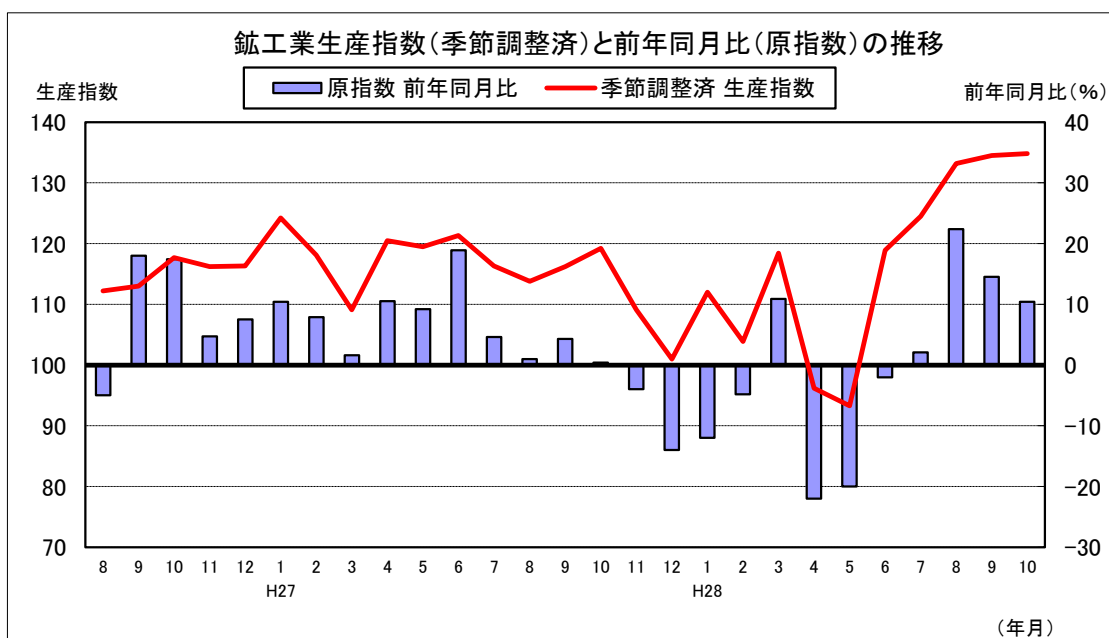
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数は 134.8 で、前月比 +0.2%となり、5ヶ月連続の上昇であった。16業種中、はん用・生産用機械工業などの4業種が低下したが、輸送機械工業や化学工業などの12業種が上昇した。

【出荷】 出荷指数は 127.1 で、前月比+1.1%となり、2ヶ月ぶりの上昇であった。16業種中、はん用・生産用機械工業や食料品・たばこ工業などの5業種が低下したが、輸送機械工業や化学工業などの11業種が上昇した。

【在庫】 在庫指数は 80.6 で、前月比 +4.3%となり、2ヶ月連続の上昇であった。15業種中、金属製品工業やパルプ・紙・紙加工品工業などの6業種が低下したが、食料品・たばこ工業や化学工業などの9業種が上昇した。



2. 業種別動向

【生産】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	輸送機械工業	1293.4	29.4	28.6	※
	化学工業	868.7	31.8	▲ 2.7	医薬品
	電子部品・デバイス工業	1823.9	3.7	29.7	集積回路
低 下	はん用・生産用機械工業	1325.0	▲ 34.5	8.2	特殊産業機械
	※	※	※	※	※
	金属製品工業	426.2	▲ 2.5	▲ 6.9	建築用金属製品

【出荷】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	輸送機械工業	1847.4	25.0	20.4	※
	化学工業	846.8	25.2	▲ 7.3	医薬品
	電子部品・デバイス工業	1737.9	5.1	22.5	集積回路
低 下	はん用・生産用機械工業	1108.0	▲ 26.6	12.2	特殊産業機械
	食料品・たばこ工業	1667.7	▲ 3.1	▲ 24.0	肉製品
	ゴム製品工業	142.1	▲ 8.9	5.0	※

【在庫】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	食料品・たばこ工業	1733.1	14.6	▲ 7.5	※
	化学工業	1224.1	24.0	▲ 4.0	※
	輸送機械工業	386.8	29.1	61.8	※
低 下	金属製品工業	672.4	▲ 24.9	▲ 3.2	建築用金属製品
	パルプ・紙・紙加工品工業	713.3	▲ 2.5	14.7	※
	電子部品・デバイス工業	766.8	▲ 18.0	29.5	※

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
最終需要財	生 産	106.5	▲ 1.1	105.0	▲ 0.2
	出 荷	107.0	4.8	106.9	1.3
	在 庫	85.2	2.3	88.9	▲ 7.3
生 産 財	生 産	171.1	4.3	189.4	18.7
	出 荷	152.0	1.9	172.1	11.3
	在 庫	75.6	12.0	85.7	▲ 7.7

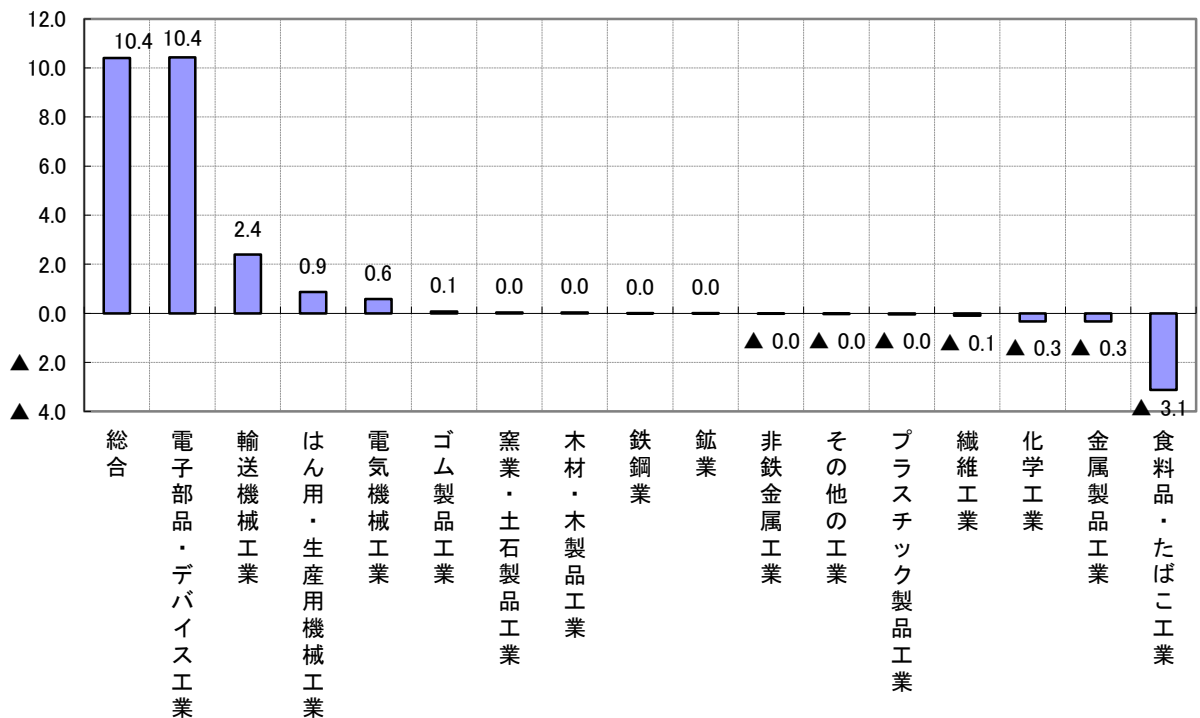
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
金額指数	生 産	346.4	3.3	419.0	29.5
	出 荷	310.0	2.0	381.9	22.1
	在 庫	3.0	500.0	3.0	130.8

類 別	項 目	季節調整済指数	原 指 数		
			前月比(%)		前年同月比(%)
数量指数	生 産	482.1	▲ 1.6	608.9	10.8
	出 荷	443.5	2.7	546.0	3.8
	在 庫	53.7	18.3	46.4	28.2

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。